

# 矢作川流域圏懇談会

## 第6 2回川部会WG 活動計画

2023/6/20



**本日の意見交換の目的：今後の川部会WGの活動計画をたてる**  
**（第63回～第65回・まとめの会）**

1

# <川部会> 活動目標・テーマ別の活動目標

## <活動目標>

流域治水を軸に山・海・まちをつなぐ河川としての役割を認識し、他部会や外部団体を巻き込みつつ、行政や市民団体などが参加したくなるような部会を創造する。

## <テーマ別の活動目標>

### ①河道に関する課題（本川・支川）

- ・ 上流から海までを繋ぐ役割として、上下流共通の課題である土砂問題や生き物の棲みやすい川づくりについて、情報共有および意見交換を行う。

### ②流域に関する課題

- ・ かわまちづくりに関与する行政や関係機関から矢作川流域内で取り組んでいるプロジェクトについて、情報共有する。
- ・ 流域の課題を防災面・社会面から整理し、行政や市民団体などが参画できる場を創出する。

### ③交流・共有に関する課題

- ・ 川を通して人と人の繋がりを広げるため、本部会がプラットフォームとして機能することを目指し、外部団体（生態系ネットワーク協議会等）との連携を深める。

# <意見交換のテーマ>

## テーマ①：活動目標に対する解決手法・活動内容についてのアイデア出し

🕒 約40分

①河道に関する課題（本川・支川）

( )

②流域に関する課題

( )

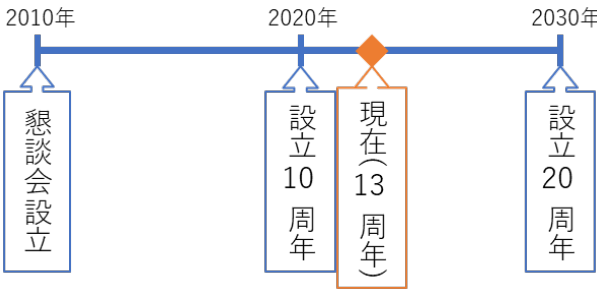
③交流・共有に関する課題

( )

## テーマ②：活動目標・テーマ別活動目標の期間をいつまでとしますか？

🕒 約20分

- 案①：令和5年（中間報告会まで）の活動目標とする
- 案②：令和5年～令和6年（全体会議まで）の活動目標とする
- 案③：3ヶ年程度の短期目標とする
- 案④：設立20周年を目処の長期目標とする（数年に1度見直し）



## テーマ③：全体会議（令和6年11月予定）までの活動計画をたてる

🕒 約20分

|      |     | 令和5年        | 6月 | 8月頃                                           | 11月頃                         | 12月～1月頃                 | 令和6年 | 5月～6月頃                  | 9月～10月頃          | 11月頃                   |
|------|-----|-------------|----|-----------------------------------------------|------------------------------|-------------------------|------|-------------------------|------------------|------------------------|
| 地域部会 | 川部会 | WG<br>まとめの会 | 継続 | 川WG-①<br>第62回WG<br>(豊田市)<br>今後の川部会の活動計画<br>本日 | 川WG-②<br>第63回WG<br>(未定)      | 川WG-③<br>第64回WG<br>(未定) | 継続   | 川WG-④<br>第65回WG<br>(未定) | まとめの会（川）<br>(未定) | 第13回全体会議<br>11月も想定（未定） |
|      |     |             |    |                                               | 中間報告会<br>(未定)<br>会議時期、内容の見直し |                         |      |                         |                  |                        |

# 参考資料) 川部会の課題・活動案

## 川部会の課題 ～第61回川部会WGにて～

- ①学生の参加が少ない、増やすための対策が必要
- ②連携の可能性があると考えられる組織とまだうまく連携がとれていない
- ③流域圏として何を軸として課題・ゴールを設定するか
- ④課題解決の手段の前提
- ⑤会としての目的の継承
- ⑥矢作川流域の各ポイントの評価を進めて、改善点を指摘してデザイン化をする必要がある  
(望ましい川の姿をイメージして現状と比して、その改善すべき状況を明らかにするもの)
- ⑦上流から海までのつなぎ役としての役割が必要
- ⑧支川と本川の違いをもう少し明確化する方がよいかも
- ⑨懇談会で議論して出た結論が整備計画に反映されるのか
- ⑩知るべきことが多いこと
- ⑪生き物のすみやすい川づくり、上下流共通点、土砂供給不足、川海ごみ問題への対応について話を進めること
- ⑫流域内の都市や農地などが抜けている、川沿いのみ?
- ⑬川は危険から、川は楽しめる場所にイメージを変えていく
- ⑭川を通じた生物、自然のつながりを見える化すること

## 活動テーマ別の活動案 ～事務局案～

### ①河道に関する課題 (本川・支川)

- 市民部会発のバスツアーにて、土砂問題や生き物の棲みやすい川づくりについて情報共有・意見交換を行う。

### ②流域に関する課題

- 乙川でのかわまちづくりに関する活動について、岡崎市や市民団体の方に話題提供いただく。
- 「流域治水+かわまちづくり」に関する基調講演を企画する。(行政や市民の方に聴講いただく)

### ③交流・共有に関する課題

- 中部のいい川WS in矢作川に川部会として参加し、懇談会のPRだけでなく、懇談会員の皆さんと外部団体との交流・共有を図り、連携を深める。